

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 1 区分
 【発行日】平成 19 年 11 月 1 日 (2007.11.1)

【公開番号】特開 2002-98693 (P2002-98693A)
 【公開日】平成 14 年 4 月 5 日 (2002.4.5)
 【出願番号】特願 2000-294651 (P2000-294651)
 【国際特許分類】

G 0 1 N 33/493 (2006.01)
E 0 3 D 9/00 (2006.01)
G 0 1 N 1/10 (2006.01)
G 0 1 N 27/06 (2006.01)
G 0 1 N 27/30 (2006.01)
G 0 1 N 27/327 (2006.01)
G 0 1 N 27/416 (2006.01)

【F I】

G 0 1 N	33/493	Z
E 0 3 D	9/00	Z
G 0 1 N	1/10	V
G 0 1 N	27/06	A
G 0 1 N	27/30	A
G 0 1 N	27/30	3 5 3 R
G 0 1 N	27/46	3 3 6 G
G 0 1 N	27/46	3 3 8

【手続補正書】
 【提出日】平成 19 年 9 月 13 日 (2007.9.13)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】特許請求の範囲
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】

【請求項 1】一端側が便器側に回動可能に支持される採尿アームを、便鉢空間中の採取位置と待機位置とに回動させて、前記便器内に排出された尿の採取がなされる尿採取装置において、

前記採尿アームの一端側にのみ設けられた状態で、前記便器のリム部を内外から挟み込むようにして、この便器に取り付けられ、前記採尿アームの一端側を支持する便器取付部と、

一端側が前記便器取付部に取り付けられ、他端側が前記リム部内面に沿うように延びて、前記待機位置にある前記採尿アームの上方を覆うアームカバーとを有し、

前記アームカバーは、前記他端側が上向きに移動するように、前記便器取付部に回動自在に取り付けられていることを特徴とする尿採取装置。

【請求項 2】前記アームカバーは、前記便器取付部側から洗浄水が供給されるように、この便器取付部に取り付けられるとともに、前記洗浄水を、前記待機位置にある前記採尿アームに噴射する洗浄用ノズルを有していることを特徴とする請求項 1 記載の尿採取装置。

【請求項 3】前記アームカバーは、着脱容易な状態で、前記便器取付部に取り付けられていることを特徴とする請求項 1 又は 2 記載の尿採取装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

【課題を解決するための手段】

この発明の請求項1記載の発明は、一端側が便器側に回動可能に支持される採尿アームを、便鉢空間中の採取位置と待機位置とに回動させて、便器内に排出された尿の採取がなされる尿採取装置において、採尿アームの一端側にのみ設けられた状態で、便器のリム部を内外から挟み込むようにして、この便器に取り付けられ、採尿アームの一端側を支持する便器取付部と、一端側が便器取付部に取り付けられ、他端側が前記リム部内面に沿うように延びて、待機位置にある前記採尿アームの上方を覆うアームカバーとを有し、前記アームカバーは、前記他端側が上向きに移動するように、前記便器取付部に回動自在に取り付けられていることである。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0011】

この発明の請求項3記載の発明は、請求項1又は2記載の発明の場合において、アームカバーは、着脱容易な状態で、便器取付部に取り付けられていることである。

【手続補正6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0012

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0013

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0092

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0092】

【発明の効果】

この発明の請求項1記載の発明によれば、便器への取付部を小さくでき、装置の取り扱い

いの容易化や使い勝手の向上を図ることができるとともに、便座の持ち上がりや傾きをなくしたり、又は小さくでき、便座への着座感を低下させることがない。また、アームカバーの他端側を、便器取付部側の一端側を中心に上向きに回動できるので、アームカバーの下面側が大小便の飛散等で汚れても、これを簡単に清掃することができる。

【手続補正 9】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0094

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 10】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0095

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 11】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0096

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0096】

この発明の請求項3記載の発明によれば、アームカバーの清掃や取り替えの容易化を図ることができる。

【手続補正 12】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0097

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 13】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0098

【補正方法】削除

【補正の内容】